

News Letter

ニュースレター



2026年3月9日



「健康経営銘柄」に2年連続で選定 ～「健康経営優良法人～ホワイト500～」にも4年連続で認定～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、優れた健康経営®を実践する企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄 2026※1」に2年連続で選定されました。

あわせて、経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人～ホワイト500～※2」にも4年連続で認定されました。

当行は今後も、健康経営の実践を通じて、従業員が健康でイキイキと働ける職場環境づくりに取り組んでまいります。



- ※1 「健康経営銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる上場企業を選定するものです。
- ※2 「健康経営優良法人」は、経済産業省と日本健康会議が共同で優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度で、特に大規模法人部門の上位500法人は「健康経営優良法人～ホワイト500～」として認定されます。

1. 認定日 2026年3月9日（月）

2. 当行の健康経営に関する主な取り組み

- ・当行では2019年4月に「名古屋銀行健康宣言」を制定し、多様な人財が、熱意と活力に満ち、「働きがい」を持って能力を発揮できるよう、健康経営を積極的に推進しています。
- ・2022年6月に頭取をトップとした社内横断的な組織として健康経営推進室を設置し、社内外における健康経営の推進活動を強化してまいりました。第22次経営計画（2023年度～）の戦略の柱「サステナビリティ」で定めたマテリアリティ「将来にわたり活躍し続ける人財の育成」を、社内外への健康経営推進によって実践しています。
- ・めいぎん健康白書を当行ホームページに公開し、当行の健康経営施策の内容と取り組み状況およびその成果を見える化し掲載しています。

<参考>めいぎん健康白書 2025

URL : <https://www.meigin.com/about/pdf/health-management/whitepaper-2025.pdf>

項目	主な取り組み
健康経営の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ こころとからだの健康づくり 保健師による全職場面談の実施、公認心理師による若手従業員の全員面談を実施し、心身不調者の早期発見、早期対応に努めています。 ・ 働きがいのある職場づくり 愛知県の「休み方改革」プロジェクトに賛同し、休み方改革特別休暇を制定し、休暇を取得しやすい環境整備を実施。
健康経営の波及	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域企業さまへの健康経営支援 健康経営伴走コンサルティングや健康宣言実施サポート等、地域企業の皆さまの健康経営を支援し、地域経済の発展に貢献。
多様性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進 ・ 人材育成の推進

※「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

以 上